

北沢デザイン通信

第5号

～思いつながら、人つながる、街つながる～

平成31年(2019年)4月発行
世田谷区北沢総合支所街づくり課

小田急線上部利用施設に関する区取り組み等についてご報告します

世田谷区では、北沢デザイン通信を通じて、小田急線(代々木上原駅～梅ヶ丘駅間)沿線の街づくりの情報を幅広くお知らせしています。本号では、平成30年度に行った第5回、第6回の「北沢デザイン会議」と、区が整備する小田急線上部利用施設に関する取り組みなどの情報についてご報告します。

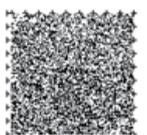
小田急線上部利用の取り組みの経緯

年度	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)
計画		小田急線上部利用の施設配置(ゾーニング構想)公表	小田急線上部利用計画(素案)公表	小田急線上部利用計画策定 北沢デザインガイド策定	1 2		
整備			「代田富士見橋」	「代田富士356(みごろ)広場」	「北沢さんきゅう広場」 通路整備(環状七号線以西)	東北沢駅駅前広場整備中 世田谷代田駅前広場整備中 下北沢駅西側エリア整備中	
区民参加ワークショップ	世田谷代田駅前広場ワークショップ → 3 東北沢駅駅前広場ワークショップ → 4		下北沢駅周辺都市計画道路(補助54号線及び世区街10号線)整備ワークショップ 上部利用デザインワークショップ	「代田富士356(みごろ)広場」整備ワークショップ → 6 「北沢さんきゅう広場」整備ワークショップ → 7 下北沢駅西側エリア緑地・通路検討ワークショップ → 8	5		
北沢PR戦略会議			第1回北沢デザイン会議 第2回北沢デザイン会議	第3回北沢デザイン会議	第4回北沢デザイン会議 北沢PR戦略会議第1回報告会	北沢PR戦略会議第2回報告会	第5回北沢デザイン会議 第6回北沢デザイン会議 北沢PR戦略会議第3回報告会 → 9

【関連発行物】

- 1 小田急線上部利用通信 No.11
- 2 北沢デザインガイド
- 3 世田谷代田駅周辺まちづくりニュース No.7
- 4 東北沢駅周辺まちづくりニュース No.4

- 5 下北沢駅周辺都市計画道路 WS ニュース第7号
- 6 (仮称) 代田3-5 6広場整備ニュース第4号
- 7 (仮称) 北沢3-9広場整備ニュース第4号
- 8 北沢デザイン通信号外(平成28年3月)
- 9 北沢PR戦略会議かわら版第5号



第5回

- ◆日時：平成30年7月1日(日)
10時～12時30分
- ◆場所：北沢タウンホール
2階ホール
- ◆参加者：約150名



【プログラム】

1. 開会あいさつ
世田谷区長 保坂 展人
2. 経過報告及び今後の取り組み
 - ・世田谷区上部利用施設の情報
 - ・小田急電鉄上部利用施設の情報
 - ・京王電鉄の取り組み紹介
 - ・北沢PR戦略会議の活動
3. デザインアドバイザーより
4. 意見交換

世田谷区長 保坂 展人

- ・「北沢デザイン会議」を開始してから4年が経つが、その間に小田急線の連続立体交差事業及び複々線化事業は進捗し、平成30年3月に複々線化が完了、下北沢駅の駅舎の完成まで残り数ヶ月となり、ゴールが見えてきた。
- ・区は、小田急線上部を魅力あるひとつながりの連続した空間づくりのため、「北沢デザインガイド」を策定し、「デザインアドバイザー」である東京大学の出口教授に助言をいただきながら上部空間を共有する小田急電鉄と情報交換し、整備を進めている。
- ・本日の開催において、小田急電鉄と京王電鉄の多大なる協力に感謝する。
- ・長い道のりだがゴールを見据えながら、実り多き議論を進めていきたい。良いまちにしていきたいため、区も総力を上げていく。



デザインアドバイザー 出口敦氏
東京大学大学院
新領域創成科学研究科 教授

デザインアドバイザー 出口 敦氏

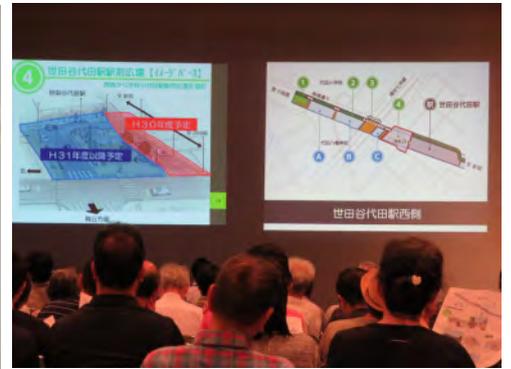
- ・上部利用の整備に関わる様々な主体から情報提供があった。課題として5つのポイントを伝えたい。
- 1) 「北沢デザインガイド」を関係者間で共有して、計画・設計・維持管理における考え方を揃えること。
- 2) デザインを評価、判断する際の観点を明確にすること。例えば、交通の安全性、景観、プライバシー、コストなどである。
- 3) 施設整備後の利活用、マネジメントについて、管理担当者を含め事前調整を進めておくこと。
- 4) 施設の維持管理、運営の難しさを認識すること。担当が現場レベルで、ファニチャーなどの施設と利用者や近隣住民との関わりを的確に捉えておく必要がある。
- 5) 公民が連携して進めること。区・事業者・住民による活発でオープンな場を盛り上げてほしい。

経過報告及び今後の取り組み

世田谷代田駅から東北沢駅までの、上部利用施設の情報などを報告しました。

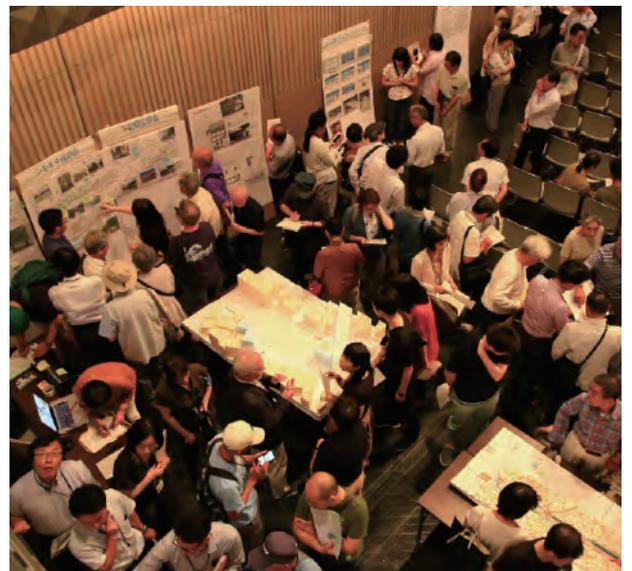
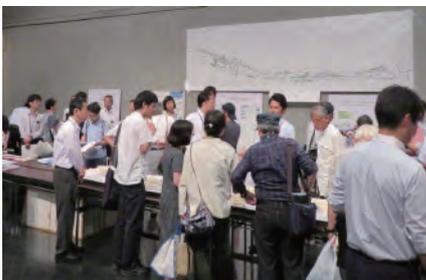


「北沢デザイン会議」とは小田急線沿線の街づくりに関する取り組みを報告しています。情報共有、意見交換の場です。世田谷区が開催しています。



意見交換（ボードセッション）

当日は、上部利用施設の詳細をボードや模型などでご紹介し、担当者が一人ひとりのご質問に答えました。



第6回



- ◆日時：平成31年2月16日(土)
13時～15時
- ◆場所：北沢タウンホール
2階ホール
- ◆参加者：約160名

【プログラム】

1. 開会あいさつ
世田谷区長 保坂 展人
2. 経過報告及び今後の取り組み
 - ・世田谷区上部利用施設の情報
 - ・小田急電鉄上部利用施設の情報
 - ・京王電鉄の取り組み紹介
 - ・北沢PR戦略会議の活動
3. デザインアドバイザーより
4. 意見交換

世田谷区長 保坂 展人



- ・小田急線が地下化された線路上部をどのように活用していくのかを考えるにあたり、これまでワークショップなどを通じてたくさんのご意見をいただいた。
- ・ようやく梅ヶ丘駅から代々木上原駅までの鉄道地下化に伴い生じる線路上部の計画の全体像が見えてきた。
- ・下北沢駅の南西口についても、参加と協働による整備を通じて、使いやすい空間の計画になったことは大変素晴らしいことだと考える。
- ・参加と協働による整備を土台にした施設計画が完成していけば、たくさんの方に北沢の街に来訪していただけたらと思う。
- ・下北沢らしい新たな付加価値を活かした、21世紀の東京の街づくりとして、ひとつの新しい形を発信していけるとよい。

デザインアドバイザー 出口 敦氏

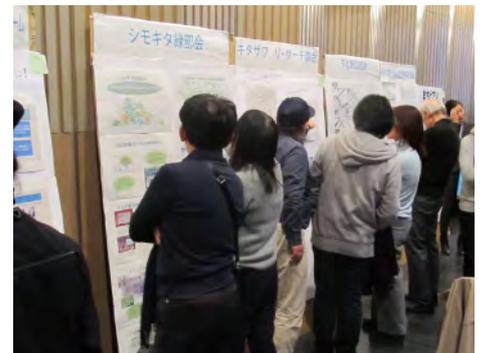
- ・3年半ほど前に策定された「北沢デザインガイド」が共有されて、施設のデザインが小田急線上部空間の一体的な整備に反映されつつあり、これまでの積み重ねの成果として評価したい。
- ・各事業者の施設整備がそれぞれ佳境を迎えており、相互にデザインを調整する必要性がますます高まっている。
- ・長年かけて段階的に、かつ複数の事業者が参画する事業は、その時やその場所で、部分の最適化を求めてしまうということになりがちである。全体を俯瞰しながら、周辺環境との調和をはかり、景観の一部としてデザインを考えていただきたい。
- ・下北沢駅の南西口に広場を整備する計画は、人が留まれる空間、休憩できる空間として重要であり、災害時にも役に立つ。



意見交換（ボードセッション）

意見交換では、区の施設整備に関する報告ボードをはじめ、小田急線上部利用施設や下北沢駅周辺など複数の模型を展示しました。

また、この後行われた北沢PR戦略会議の部会活動の報告ボードも並び、参加者と各ボードの担当者が熱心に意見を交わしました。



引き続き「北沢PR戦略会議 第3回報告会」が開かれました

第3回報告会では、これまでの活動内容とこれからの取り組みについて、8つのテーマの発表がありました。

「北沢PR戦略会議」とは

区施設の活用や、上部利用施設と周辺の「まちの魅力」を高める区民参加の活動を検討し、実践していく場です。世田谷区が活動を支援しています。



北沢PR戦略会議は、メンバーが中心となって企画運営を進めています。



音楽のある魅力あふれるまちづくりを進める「まちピアノ」が提案されました。

第6回北沢デザイン会議 (配布資料)



上部利用施設等の情報

資料の見方

色分け (●ページ右下の凡例参照)

整備の主体に応じた色分けをしています。

- 世田谷区
- 小田急電鉄
- 京王電鉄

掲載情報 (平成31年2月時点)

整備の進捗状況に応じた表現としています。

写真	イメージパース	文字情報
整備完了	計画中	計画検討中
		①商業施設②1階 (400㎡) ↓ ①用途②規模 (延床面積)



上部利用施設等の情報

世田谷区



① 代田富士356(みごろ)広場
行き交う電車や富士山の眺めを楽しむことができる広場。防災倉庫を設置して緊急時に備えています。



② 通路(環状七号線以西)
代田富士見橋から代田富士356広場をつなぐみどり豊かな通路です。



③ 代田富士見橋
世田谷代田駅西側の環状七号線に掛かる橋。歩きながら富士山の眺めを楽しめる場所となっています。



④ 世田谷代田駅 駅前広場
ダイダラボッチの足跡と富士山の眺望を活かした個性ある駅前広場を整備します。

世田谷代田駅西側
～ 鎌倉通り付近



世田谷代田駅 駅舎(駅前広場側から)

小田急電鉄

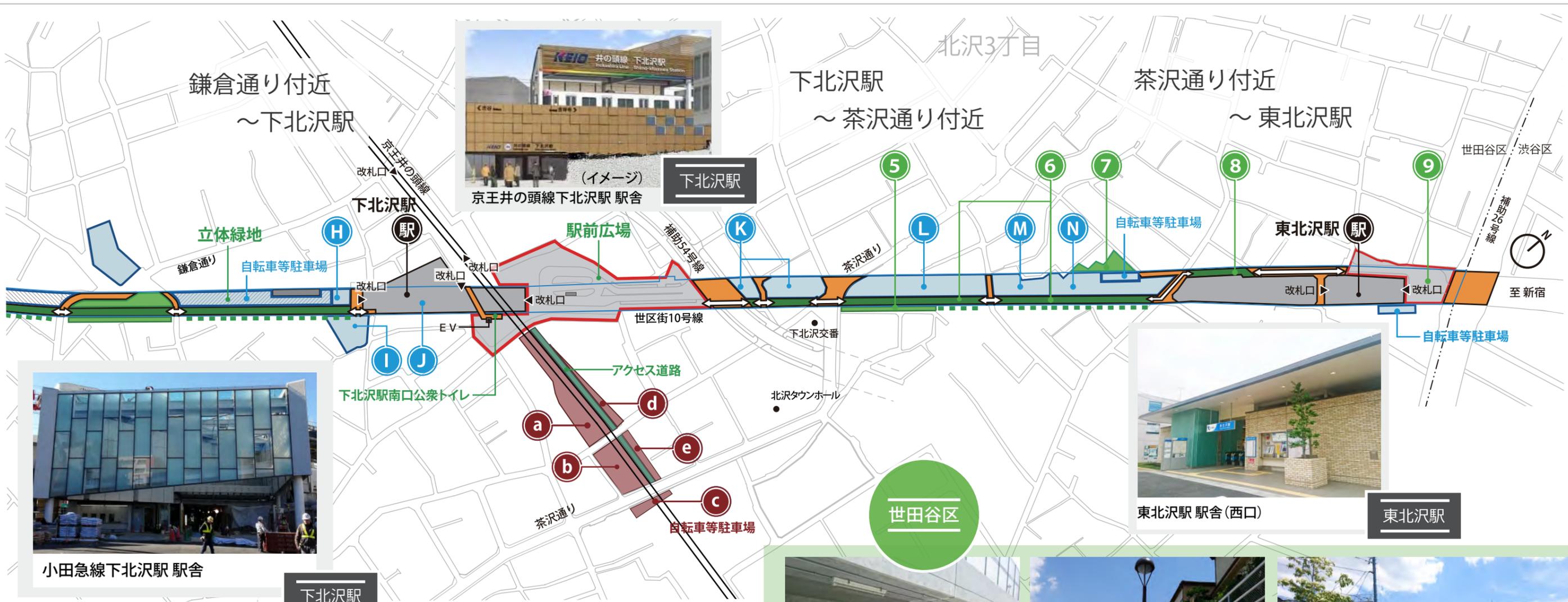


⑤ リージア代田テラス
富士山が見える坂道に並ぶ10戸のテラスハウス。



⑥ オープンカレッジ カフェレストラン等
2階(約400㎡)

- C ①商業店舗・事務所②2階(約300㎡)
 - D ①宿泊施設②3階(約2,000㎡)
 - E ①保育園②2階(約1,400㎡)
 - F ①駐車場
①店舗兼用住宅、商業店舗等
②2階(約900㎡)
 - G ①賃貸住宅②5階(約2,200㎡)
- ※①用途 ②規模(延床面積)



小田急電鉄

※①用途 ②規模(延床面積)

- H** ①商業施設 ②2階(約300㎡)
- I** ①商業施設 ②5階(約1,600㎡)
- J** ①商業施設 ②2階(約1,500㎡)

- K** 計画検討中
- L** ①商業施設 ②2階(約1,700㎡)
- M** ①商業店舗 ②1階(約400㎡)
- N** ①宿泊施設 ②2階(約1,700㎡)

京王電鉄

※①用途 ②規模(延床面積)

- a** ①商業施設 ②5階(約2,850㎡)
- b** ①商業施設/自転車等駐車場 ②2階(約1,090㎡)

- d** ①商業施設 ②2階(約270㎡)
- e** ①商業施設 ②2階(約530㎡)



5 自転車等駐車場
下北沢駅周辺の駐輪場不足を解消するため茶沢通り東側の通路下に98台の駐輪場を整備しました。



6 通路(下北沢駅~東北沢駅間)
下北沢駅と東北沢駅をつなぐ通路。全体のつながりを意識したみどりやベンチが整備されています。



7 北沢さんきゅう広場
住宅地の中の静かで穏やかな広場です。防災倉庫を設置して緊急時に備えています。



8 通路(下北沢駅~東北沢駅間)
東北沢駅施設北側のアクセス通路。



9 東北沢駅 駅前広場
「安心とうるおいのある交流空間づくり」をコンセプトに整備します。

凡例

- 駅前広場
- 通路
- 緑地・小広場
- 立体緑地
- アクセス道路
- 環七横断橋
- 交差道路等 通行の安全性の確保
- 小田急電鉄(施設利用地)
- 京王電鉄(施設利用地)
- 鉄道事業者施設(駅舎等)
- 交差道路

※ 今後整備する施設は、変更になる可能性があります。

街づくりの中間点・・・

平成31年3月には、小田急線連続立体交差事業が完了を迎えました。上部利用施設も現在、東北沢駅や世田谷代田駅の駅前広場整備を行っており、今後も順次、整備を進めていきます。現在整備を進めている施設の、整備前と現在の様子を写真でご紹介します。

■東北沢駅

～整備前～



～現在の様子～



■下北沢駅



■世田谷代田駅



■線路（下北沢駅から東北沢駅方面）



■踏切（茶沢通り）

～整備前～



～現在の様子～



■上部利用施設（代田富士356(みごろ)広場）



※写真提供：小田急電鉄（株）

小田急線上部利用の街づくりにおける区の取り組み

区が整備する上部利用施設について、区民参加と協働による管理・活用の検討を進めています。

つくり方

つかい方

つたえ方

世田谷区小田急線（代々木上原駅～梅ヶ丘駅間）上部利用計画
コンセプト【防災、みどりの基軸づくり】

デザイン指針「北沢デザインガイド」
コンセプト【つなぐデザイン、つながるまちづくり】

デザイン調整

【上部利用施設】

- 緑地・小広場
- 立体緑地
- 駅前広場
- 通路
- 防災緑地

【設計・検討】

【整備】

【管理・活用】

区民参加・協働

区民参加ワークショップ
(オープンハウス・アンケート等)

北沢PR戦略会議(※1)
まちの魅力を高める活動を支援

(※1) 詳しくはP5、P12へ

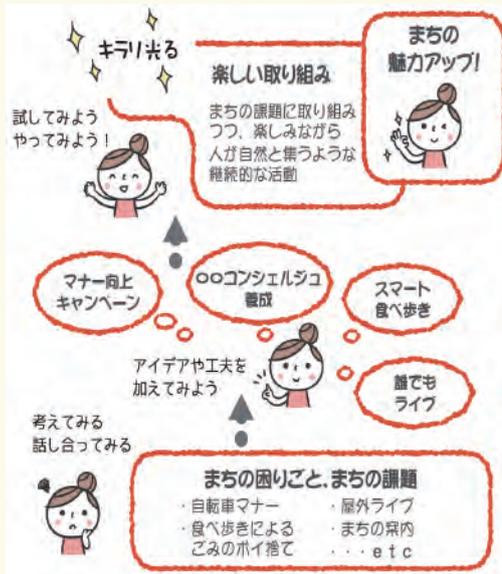
各取り組みのニュース・オープンハウス等

北沢デザイン会議(※2) 街づくりに関する情報共有

(※2) 詳しくはP2～5へ

施設整備から街づくりの実践の場へ

区では、緑地・小広場など区の整備する施設の管理について、ワークショップなどを通じて意見を出し合い、親しまれる公共空間の創出に取り組んできました。上部利用施設の整備が進み、全体像が見えてきたことから、「北沢PR戦略会議」では、区民参加による施設の活用方策や、「まちの魅力」を高める活動内容を検討するとともに、実践に向けた取り組みを進めています。



「北沢PR戦略会議」における部会活動は3年目を迎えました。この間、9つの部会では、まちを取り巻く状況を把握し、様々な団体との交流を通じ、様々な「まちの困りごと」や「まちの課題」を見出してきました。その中で、困りごとや課題などの解決に向けて、自分たちのこととして、考え、話し合いを重ね、自主的な取り組みを実践することで、「アイデアひとつ、工夫ひとつでまちの魅力アップにつながる」ことに気づきを得ました。こうした取り組みの輪を地域の皆さまと一緒に広げていきます。

■地域の活動の一例

個性豊かな「まちの魅力」を高めようと、新たな活動があちらこちらに生まれています。

【みごろ花植え隊】

地域の方々が区の協定制度に基づき、清掃や花壇管理などを行っています。



【下北沢駅前の案内所】

「北沢PR戦略会議」のメンバーが中心となり、下北沢駅前で仮設の案内所を開所しています。(不定期)



【まちピアノプロジェクト】

「北沢PR戦略会議」の発案で、駅などまちの中にピアノを置いて、自由に演奏できる場所を作るプロジェクトです。



【問い合わせ先】

世田谷区北沢総合支所街づくり課
〒155-8666 世田谷区北沢 2-8-18 北沢タウンホール 11階
電話 03-5478-8031 ファクシミリ 03-5478-8019

世田谷区のホームページでも、小田急上部利用の情報を公開しています。

世田谷区 小田急線 上部利用の街づくり [検索](#)